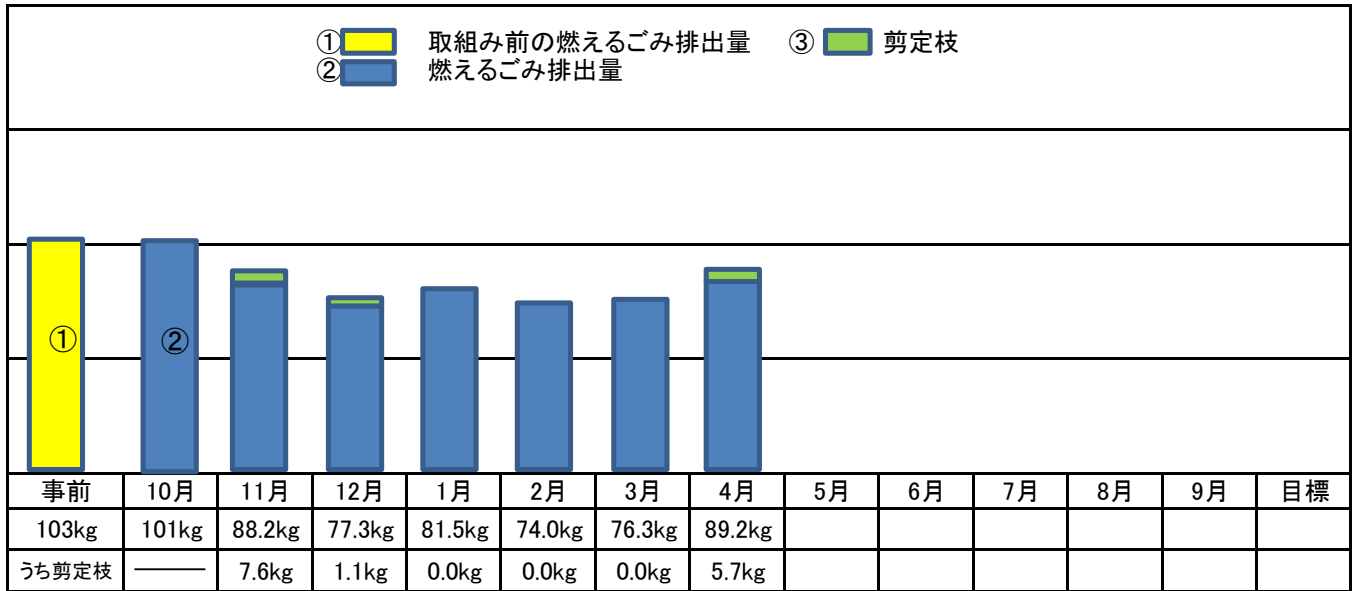


活 動 報 告	
H24年 10月	ゴタニ池地区と同じ
11月	ゴタニ池地区と同じ
12月	ゴタニ池地区と同じ
H25年 1月	ゴタニ池地区と同じ
2月	ゴタニ池地区と同じ
3月	ゴタニ池地区と同じ

活 動 報 告

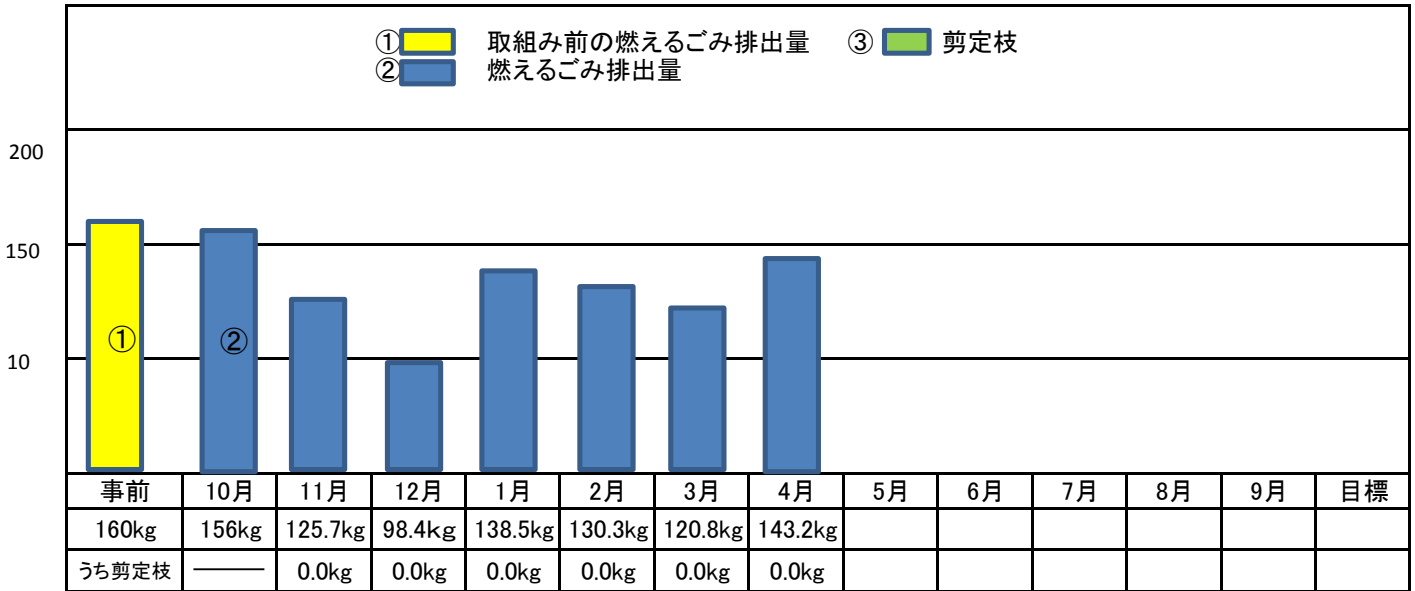
4月	ゴタニ池地区と同じ
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
まとめ ごみ半減 の見通 し、施策	



活 動 報 告	
H24年 10月	1) 自治会回覧でゴミ半減トライアルがスタートしたことのアナウンスを行った。 ・我が家の生ゴミを再度チェックしましょう。 ・リサイクルへの協力 ・知恵を出し合っごみのダイエットに協力 2) キーエロをトライアルして頂ける方が決まった。
11月	1. 啓発: 1) 市より提供されたトイレトペーパーとミックスペーパーシールを組長さんより個別訪問にて配布し ごみ削減の啓発を行った。 2) 全体的には好意的で生ゴミの自宅の畑等に埋めるようにするとかの前向きな意見も頂いた。 2. 自治会回覧: ごみ半減への意識付けを目的としキーワード的な表現にて月2回程度回覧をしている 1) 新聞紙・衣類等の資源化回収による子ども会等の活動収益への協力 2) ミックスペーパーシールの貼付による分別回収 3) 各家庭での目標: 100g減から始めませんか…… 3. キーエロのトライアル: キーエロ(第1公園)とベランダDEキーエロ(ゴタニ池)各1台ずつトライアル中 1) キーエロはたまごの殻、野菜の芯、魚の骨等が残っているが順調に分解されている 2) 一方ベランダでキーエロでトライアル中の声として3箇所しか穴が掘れない。3日間ではゴミが消えていない 3) その為ローテーションが出来ず結局土を入れ替えている状況となっている 4) 生ゴミをキーエロに入れるとき細かくするかがポイントとなっているので簡単に細かくできる ツールがあれば便利では…… 5) ただ水分は吸収されるためゴミの量としての削減は図られるのではと思える
12月	1. ごみ半減モデル事業推進状況の見える化 1) 自治会回覧 (1) ごみ半減へトライアル取り組みにつき3カ月終了にあたり該当組の皆様へのねぎらいとお礼を申しあげると共に新年以降も継続しての協力をお願いした。 (2) ごみ半減会議で市より報告されている減量化の数値を壺分東全体としてのグラフ化をして見える化を図っている。 2) 壺分東自治会ホームページ (1) ごみ減量化の数値データに関しては上記(2)の実績値をトライアル地区(壺分東)ごとの数値をHPIに掲載して誰でもが確認できるようにしている。
12月	2. キーエロのトライアル 1) キーエロ(第一公園) (1) 冬場になり分解するまで最低1週間くらいかかるようになった。

	<p>(2)細かく砕くほど分解はされるため現在は包丁で砕いている状況である。</p> <p>(3)6か所ほど程度穴を掘っているが全体感として生ごみは半分くらいになるのではという感触である。</p> <p>2)ベランダDEキエーロ(ゴタニ池)</p> <p>(1)11月度の報告にもあるが分解に日数がかかるため冬場は自宅裏の畑に穴をほり埋めている状況である。</p> <p>(2)砕きかたによるが分解するまで1週間はかかっている。</p> <p>(3)分解促進剤を入れればよいのであろうがコスト的な問題もあり今は自然に任せている。</p> <p>(4)キエーロと同様に生ごみは半減位にはなるのではという感触である。</p> <p>3)今後の課題</p> <p>(1)冬場どのように処理するのが効果的化か</p> <ul style="list-style-type: none"> ・細かく砕くツール ・分解促進剤の活用 その場合の費用負担等々 <p>(2)ベランダDEキエーロの活用</p> <p>①埋める穴がキエーロ6か所に比べ3か所程度の処理容量での活用の効率化</p> <p>(3)葉山町での特に冬場における活用実態の確認等の情報収集</p>
H25年 1月	<p>1.トライアル3カ月を経過し基準値に対し総体的には減少していることに対し平素の削減努力への感謝を申し上げ引き続き続トライアルのお願いをした</p> <p>2. ネオハイツの12月度が40%削減されているため工夫した内容等につき情報収集を組長さんへお願いをした。</p> <p>3. キエーロのトライアルをして頂いている方が計量をして頂いているので中間でのまとめをお願いした。</p>
2月	<p>1. 第2回ごみ半減トライアル会議開催日の決定(3月10日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆様の努力により少しずつですが減量化の効果が数値的にも見受けられる。 ・日頃の工夫されている内容また問題点についてトライアル期間の前半が経過するタイミングで意見交換を行い後半にむけさらに意識付けの向上を図る ・懇談会資料のうちデータ関連を中心に市環境事業課に作成の協力を仰ぎ快諾をいただいた。
3月	<p>1. 第2回ごみ半減トライアル懇談会の実施(3月10日)</p> <p>1)19名出席</p> <p>2)出席者全員が前向きな考えで生ごみ処理等を中心に様々な情報交換ができ後半6ヶ月のトライアルに向けての有意義な懇談会であった。</p> <p>3)懇談会の具体的な内容は3月22日の全体会議で報告済みのため割愛</p> <p>2. 自治会回覧</p> <p>1)第2回ごみ半減トライアル懇談会を紹介</p> <ul style="list-style-type: none"> ①ごみ排出量推移をグラフと懇談会模様の写真を掲載 ②昨年10月からのモデル事業は皆様のご協力のおかげで排出量は減少している ③水分を絞る・乾かす・コンポストやキエーロ等の活用の継続 ④豚汁・だし昆布の佃煮等を囲みながらの苦労話がされた
4月	<p>1.ごみ半減トライアルに関するアンケート調査の実施と集計</p> <p>1)目的:ごみ半減トライアルモデル事業が半年を経過しさらなる意識の向上を図る</p> <p>2)実施期間:第2回懇談会出席者は懇談会開催日 欠席者は3月末までに回収</p> <p>3)アンケート回収率:53% (対象者:80名 回答者:42名)</p> <p>4)アンケート結果(詳細別紙)</p> <p><総評></p> <ul style="list-style-type: none"> ①アンケートに回答された方はごみ半減に前向きに取り組んでいることが伺われる ②資源ごみは全体として7割~8割強の方が分別をされている。 ③プラスチックは洗い等の手間を除けば全員が分別している ④ミックスペーパーは約9割の方が何らかの分別をしている。 ⑤新聞・雑誌・ダンボールは約9割の方が分別をしている。 ⑥生ごみ処理は半数以上が水切り等意識が向上されているが堆肥・分解等の対応は2割強である。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ①資源ごみの分別による削減は大きな期待が出来ないと思えることから生ごみの処理がやはり重要となっている。 ②キエーロのトライアルを試みたいが7%あることから堆肥・分解への取り組み拡大をしていくことがポイントと考える。

5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
まとめ ごみ半減 の見通 し、施策	



活 動 報 告	
H24年 10月	ゴタニ池地区と同じ
11月	ゴタニ池地区と同じ
12月	ゴタニ池地区と同じ
H25年 1月	ゴタニ池地区と同じ
2月	ゴタニ池地区と同じ
3月	ゴタニ池地区と同じ

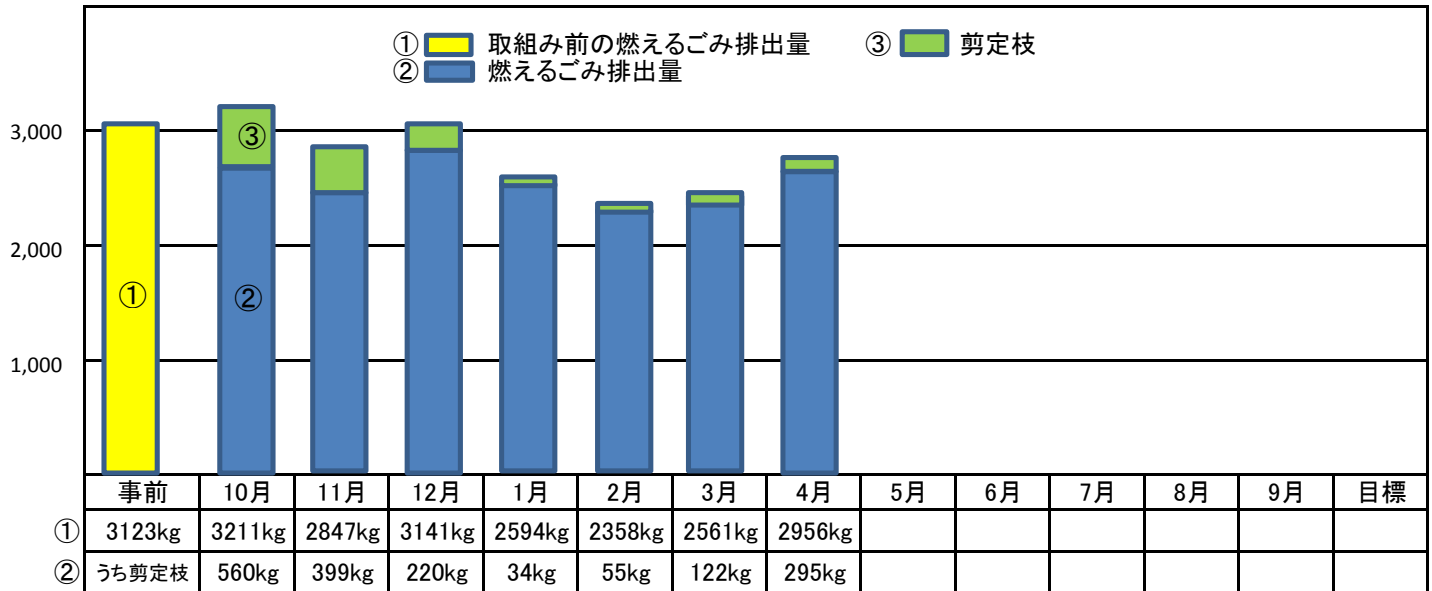
活 動 報 告

4月	ゴタニ池地区と同じ
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
まとめ ごみ半減 の見通 し、施策	

モデル地区計量結果及び活動報告

H24年10月 ~ H25年9月

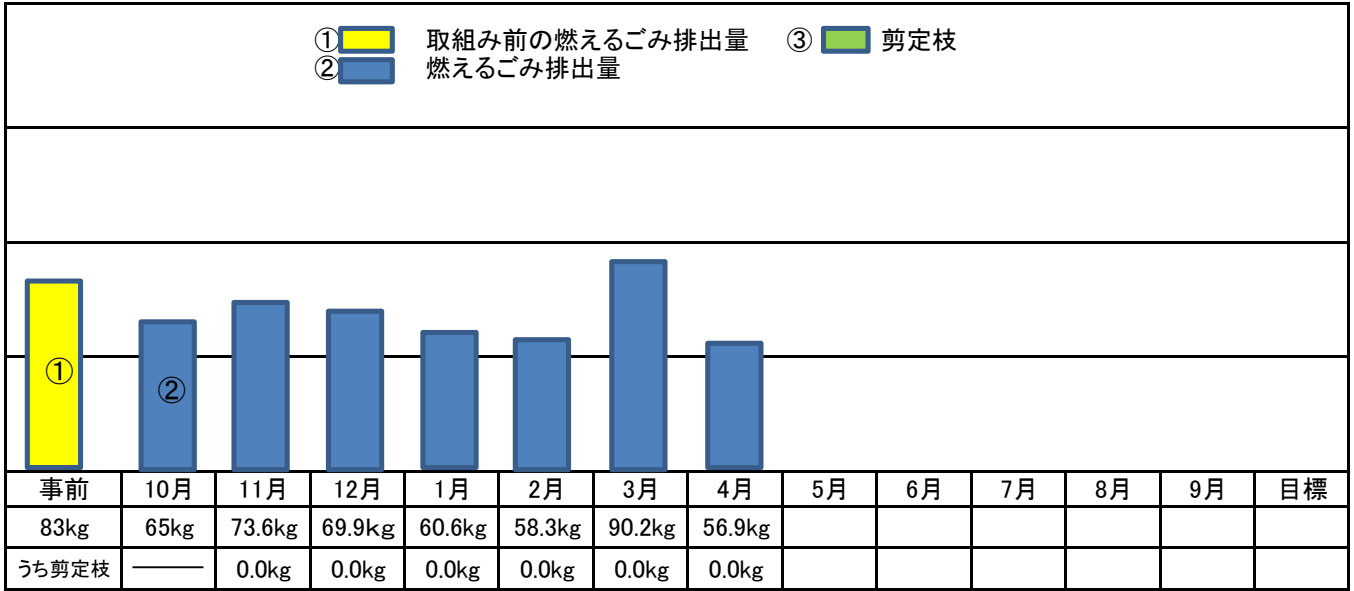
ひかりが丘地区



活 動 報 告	
H24年 10月	<p>毎月回覧している自治会の議事録の最初のページに、その月の集団資源回収の結果を載せて協力を求める啓発の回覧(別紙参照)</p> <p>キエーロ1台とベランダでキエーロを1台希望者に使用してもらい、経過を役員会で報告する。</p> <p>ベランダでキエーロはかなりの量の土を入れなければならないので、使用開始時に土の入手が必要。</p>
11月	<p>11月10日 自治会集会所でゴミに関する勉強会実施(生駒市衛生社から3名来ていただいた)</p> <p>11月17日 生駒市衛生社くるくる館見学会・ゴミ分別についての研修会(自治会対象 15名参加)</p> <p>ミックスペーパーのシールとトイレトペーパーを班長が個別配布して啓発活動</p> <p>キエーロ及びベランダでキエーロに投入した生ごみは消えていっており、特に問題はない。</p>
12月	<p>不用品交換会の時期と内容について決定。(別紙)</p> <p>キエーロ及びベランダでキエーロは、冬になると細菌があまり働かないため埋めた生ごみが消えにくい。</p> <p>ヨーグルト入りの生ごみをしばらく放置して発酵させてから入れると消えた。</p> <p>ごみを減らそうという意識のある家庭と、そうでない家庭の差がかなりある。今後、より多くの人に意識付けをしていくのが課題。集団資源回収の量が少しずつ増加している。</p>
H25年 1月	<p>1月27日(日)に不用品交換会、エコ料理についての講習会、使用済み食用油の回収を実施した。</p> <p>(内容の詳細については、前回の全体会議で報告済み。)</p> <p>リユースの試みとして意義があっただけでなく、自治会員間のコミュニケーションの機会にもなり、好評であった。</p> <p>堅苦しい啓発より、楽しみながら情報交換し、口コミで広げることも必要。</p> <p>キエーロの使用報告を聞いて使ってみたいという希望者2名からの問い合わせがある。</p>
2月	<p>以前からの活動の継続</p> <p>可燃ごみ計量結果については、自治会議事録で報告</p>
3月	<p>次年度に向けての役員引き継ぎ期間</p> <p>次年度のごみ半減モデル地区としての活動について検討</p> <p>集団資源回収の次年度計画及び回収拠点の検討</p>

--	--

活 動 報 告	
4月	
5月	
6月	
7月	
8月	
9月	
まとめ ごみ半減 の見通 し、施策	



活 動 報 告	
H24年 10月	住民にごみ半減トライアル開始に際して分別徹底のお願いをした。 集団資源回収協力のプリント配布、マンション内に掲示
11月	ミックスペーパーの分別の徹底のお願いを戸別で実施 ミックスペーパーシールの利用についてお願い
12月	新規の活動は特になし。 引き続き、ミックスペーパー分別の強化などを行った。
H25年 1月	
2月	
3月	

活 動 報 告

4月

5月

6月

7月

8月

9月

まとめ
ごみ半減
の見通
し、施策